

**GOVERNOR'S MONTHLY LETTER**  
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660 2015-2016 JUNE vol.12

国際ロータリー 第2660地区 2015-2016年度

# ガバナー月信 最終号

ガバナー 立野 純三



変革を!ロータリーを通じて奉仕(プレゼント)を!



## Contents

- |    |                      |    |                   |
|----|----------------------|----|-------------------|
| 1  | ガバナーメッセージ (1年を振り返って) | 19 | 米山奨学委員会/ロータリー財団   |
| 3  | 地区代表幹事を終えて           | 21 | 2016年5月度 会員数・出席報告 |
| 4  | ガバナー補佐を終えて           | 22 | 2016年6月度 会員数・出席報告 |
| 12 | ロータリー国際大会 報告         | 23 | 2015-16年度 年間出席率   |
| 13 | 災害支援委員会 報告           | 24 | 2015-16年度 地区資金決算書 |

## ガバナーメッセージ 1年を振り返って

国際ロータリー  
第2660地区 ガバナー

**立野 純三**  
(大阪RC)



昨年の7月から12月にかけて64ヶ所のクラブ例会と合同例会に訪問させていただき、本年6月にホームクラブである大阪ロータリークラブを最後に訪問して、81クラブすべての公式訪問を終えました。公式訪問を行うにあたり、前もってガバナー補佐の方々が各クラブを訪問してクラブの現状を把握して作成いただいた報告書と、各クラブの本年度事業計画書を読み込んで訪問しております。

各クラブでは例会前、約1時間ほどをクラブの会長、幹事、理事の方々とクラブの現状と問題点、そして地区の現状となぜ変革しなければならないか、どの様に変化させていくのか等を話し合いをさせていただきました。その際、クラブによっては大変失礼で厳しい事を申し上げてまいりました。

例えば、会員数が30名を切るクラブには、ぜひ合併を考えてもらいたいとお願いを致しましたが、残念なことに全てのクラブにお断りをされました。なぜ合併をお願いしたのか私の考えを申しますと、まずクラブ運営する上で財政が厳しい、ロータリー公式行事の参加・協力が難しい、会長・幹事経験者が多数おられ役職に就くのが2度目、3度目となり新鮮さがなく、活性化しなくなるのではと思ったからです。

合併をお断りされたクラブの理由としては、設立後の文化が違う、歴史が違うなどが多くありました。しかし、殆どどのクラブは創立当時から見ると明らかに会員数は半減している状態です。

経済的に良い時代には財政的に余裕があり、会員数においても大きな問題にならなかったのですが、今は非常に苦しい状況になっているのが現実です。一方で「山椒は小粒でもピリリと辛い」ではありませんが、規模が小さくても素晴らしい各種

の奉仕活動をされているクラブが当地区には多くあるということを知る事ができ感服致しました。

まず1つ目は、クラブの会員数は少数でも多くの方を地区委員会に出向させ、委員長や委員として活躍して自クラブの活性化に結び付けておられる事、2つ目は各種の寄付に対して非常に積極的に取り組んでおられる事、3つ目はロータリー財団の地区補助金やグローバル補助金を活用して海外・国内で見事な国際奉仕・社会奉仕活動を展開されている事、四つ目は青少年奉仕活動に取り組み交換留学生や地区に根差した青少年育成プログラムを実施して協力をされている事で、これほど積極的に各種の奉仕活動を行っておられることに驚いた次第です。

次に第2660地区の現状と改革についてです。私はガバナーエレクトの時に、地区予算を見て愕然としました。なぜなら、ここ数年赤字決算をしていたからです。そこで、私は本年度の予算計画を立てるときに、財務委員長、地区代表幹事に地区会員数に基づき収入予想を立て、それに見合った支出を各委員会にどのように配分すればいいのかを考えてもらいました。

そして、各地区委員会委員長、副委員長と面談をして各委員会事業(特に継承事業)が今の時代のニーズにあっているのか、費用対効果はみあっているのか、十分に意見交換をさせていただくと同時に、現状の地区の懐具合を理解していただけるよう説明をしたうえで、半ば無理矢理に各委員会予算の削減に協力してもらい、地区事務所運営費を含めなんとか単年度黒字化にすることが出来ました。

次にIM再編成、ガバナー補佐選出方法に関する件についてです。なぜ私がIM再編成とガバナー補佐選出方法を変えなければならないと思った



のかと言いますと、IMの組によってロータリーデーの出席率が非常に違いがあり、盛り上がり方も全く違っていたからです。また、IMを担当されたクラブには輪番制でガバナー補佐を出していただきたいとお願いをしても「人材不足だ」と断られるクラブが出だした事をガバナーエレクトの時に聞くようになっていました。そして、IM1組からIM8組の中でIMのクラブ数やメンバー数のアンバランスが非常に顕著に表れてきました。

そこで地区戦略計画委員会で過去の資料等を元に2660地区をIM何組にするのがいいのか、その組数に対して最適なクラブ数は何組か、またどのようなクラブ編成が問題がないかなどを十分に時間をかけて話し合い結論をだしていただきました。数合わせではなく、あくまで新しい再編成によってIM組内に活気が出て親睦を深め、新しい出会いの中にビジネスが生まれる、そのようなことを期待できる変更が出来たのではないかと考えております。

新しいIM1組から4組には従来の地域に根差した絆を尊重しながら熟考を重ねた結果、市内クラブが加わることで新たな交流がはじまる編成となっております。IM5組、IM6組は市内クラブだけの編成となりますが、従来の市内クラブの編成とは異なるので、新たな交流が生まれることを望んでいます。

次にガバナー補佐制度の変更です。ガバナー補佐制度は2002年にスタートして数年後に今起こっている問題と同じことが生じていました。そこでガバナー補佐の選出は輪番制ではなく、IM組内の候補者(会長経験者)から有為な人材を登用するために「地区ガバナー指名委員会」で選出するものと規定されましたが、その後も変化することを好

まず、輪番制が継続して行われてきましたが、いま限界がきています。そこで以前に決定されていたIM毎に「ガバナー補佐選出委員会」を設けて推薦をもらい、最終的に「地区ガバナー指名委員会」で指名することにさせていただきました。

今回、IMの組数を8組から6組に再編成をしました。また、ガバナー補佐選出方法も変更をしましたが、だからと言って2660地区、IM、各クラブが今抱えている様々な問題がすぐに解決をしてよい結果がでるとは思えません。今回の変革は、それぞれの問題解決につながるひとつのきっかけを作ることができたのではないかと考えています。

この一年間、地区の各委員会には従来のやり方を踏襲せず、この事業は今の時代のニーズにあっているのか等を検討してくれるようにとお願いしてまいりました。今後、この考えが浸透していけば、徐々に地区に変化がおこり活性化していくのではないかと考えています。

そして地区が活性化していけば、クラブにも少しずつ影響を与えることができ、変化していくのではないかと期待しています。

RIは今回の規定審議会で今まで以上に各クラブに裁量権を与えるようになりました。

ロータリーはクラブが主体です。その為にもクラブの将来を中長期で考える戦略計画委員会が非常に重要になってくると思います。会員増強・維持・活性化・親睦・奉仕を考え、時代にあった魅力あるクラブに変化する必要があると思われます。

最後に、私はこの一年間2660地区のロータリアンの皆様に支えて頂いたお蔭で、まがりなりにもガバナーの職を務めあげることが出来たことを心より感謝申し上げ、ご報告とさせていただきます。有難うございました。

## 地区代表幹事を終えて

地区代表幹事

### 樋口 信治

(大阪RC)



私が所属する大阪RCからガバナーを輩出するのは、2001-02年度の寺田ガバナー以来の事でした。14年に渡ってガバナーを輩出することがなかったのは、当地区に人材が豊富にいらっしまったことも去ることながら、大阪RCとして地区に対して無関心であったことが大きいと感じています。

当地区で最も古く、また最も会員数の多い大阪RCは、RI組織である地区の活動に関心を払い、その活動を支援していく責任があるとかねてから考えていました。そんな中、立野純三ガバナーが誕生することになり、ガバナーから地区代表幹事を引き受けるように要請を頂いた時、大阪RCの地区に対する責任を果たしていかなければならないという意識はあるものの、具体的に何をどのようにしなければいけないのかが分からない不安な状況でした。

ところが、私が立野年度の代表幹事になることを聞きつけた代表幹事経験者や、地区役員経験者の皆さんが、地区が抱える問題点やその解決方法をアドバイス頂けるようになり、何をどうすれば良いのかが分からない予定者段階の私に対して、何から着手すれば良いのかを教えて頂き、スムーズなスタートを切れたと考えています。

先ず始めたことは、立野ガバナー方針である「変革」の下「地区はクラブをサポートするもの」と地区運営方針を明確にし、予定者の早い段階から「地区予算(運営資金・活動資金)の単年度黒字化」「地区委員会の公募制」に着手しました。「代表幹事は私たちの委員会活動内容を全く理解出来ない。地区にお金がないなら、委員会として他からお金を引っ張ってくるので、従来通り事業をやらせて欲しい」「出向者が経験のない素人ばかりで事業が出来る訳がない。委員長が次年度委員会に残るこ

とを認めて貰わなければ委員会活動は出来ない」と罵声を浴びることもありました。しかし根気強く意見交換を重ね、代表幹事・地区役員経験者のアドバイスを活かして、担当委員会の皆さんにご理解を得て、準備を進めることが出来ました。

立野年度の功績として重要な事は「地区戦略計画委員会」を立ち上げて、クラブに中長期計画を策定して貰えるようにして行った事であると考えます。多くのクラブが、会員の高齢化、事業のマンネリ化、会員数の減少などから、存続の危機を迎えています。夫々のクラブは問題を先送りすることなく、果敢にその解決に当たっていかなければいけません。ロータリー活動の主体はクラブであり、クラブが活性化するために地区はその役割を果たさなければいけません。そのための第一歩として「IM再編成」「ガバナー補佐選出方法の見直し」に着手しましたが、この問題は松本年度以降も地区として取り組んでいかなければならないものと考えます。

代表幹事職を終えるにあたって、大変充実した経験をさせて頂く事が出来たことに感謝を申し上げます。「青少年交換事業におけるボランティア誓約書問題」「韓国MERS騒ぎによるインターアクト海外研修直前での訪問地変更問題」「上級RYLA・ニコニコキャンプ・RAC年次大会の在り方模索」「RI規定審議会における採択への対応問題」など、一般のロータリアンでは到底関わることがない問題に対して、真正面から向き合っって対応することを指示頂いた立野ガバナー、相談に乗って頂いたガバナー補佐やガバナー事務局の皆様には感謝致します。そして大阪RCが今後一層地区に対する役割を果たして行くように微力ながら活動して参りたいと存じます。



## ガバナー補佐を終えて

IM第1組  
ガバナー補佐

### 野村 正勝

(箕面千里中央RC)



今IMの再編成が進んでいますが、IM各組のガバナー補佐 (AG)、ガバナー補佐エレクト (AGE) はすでに決定していますので、山本ガバナー (G) 年度 (2018-19) のAG (現AGノミニー) をIM6組体制で決定しようとしているわけです。AGはAGノミニーの時に招集がかかる3月のPETSおよび4月の地区研修協議会に遡ると実質2年4ヶ月の活動になります。AG会議はエレクトの時から月1回の頻度で開催され、私の手元にはこうしたAG会議や地区の委員会で配布された資料がA4版ファイル6冊にもなっています。

立野ガバナー (G)、樋口代表幹事、吉川財務委員長がAGEの会で地区財政の単年度黒字化と地区委員会の委員公募制の実行に触れられた時、私はこれこそ永く求められてきた課題であるとクラブ訪問時に話そうと考えました。またAGにはラビンドランR1会長の国際研修協議会での講演もパワーポイントの資料として与えられていました。しかし6月下旬に受けた人間ドックの結果、主治医から役職を離れるよう指示を受け、立野Gと樋口代表幹事にご相談し、規定に従い箕面RCの西宮直前AGに代わっていただくことになりました。感謝の気持ちで一杯でした。その後、治療と検査に専念する日々を過ごしました。

関係者のお計らいで12月の地区大会から復帰させていただきました。IM1組は幹事とAGが集まる幹事会を年7回開催していますが、私は11月の会にオブザーバーとして出席し、西宮AGには心からお礼を申し上げ、皆さんと感謝と労いの拍手をしました。

1月の幹事会では服部幹事が執事をされている万福寺を訪ねるハイキング会 (4月) を提案し、池

田くれはRCのクラブ協議会に参加しました。2月6日の地区戦略計画委員長会議ではIM1組7RCの委員会設置の現況を表示し、豊中RCが事例説明をしました。3月の幹事会ではIM再編の内容を伝え、各クラブでの議論をお願いしました。5月の幹事会には7クラブの会長も参加し、立野Gのご説明を皆で拝聴しました。この時点で規定審議会の内容をクラブ幹事には伝えていました。5月21日に横山PGによる規定審議会の詳細な報告があり、立野GのIM再編の説明会が続きました。

2.3月、私は各IMのロータリーデーに積極的に参加しました。IM5組の「公益資本主義」の話、IM8組の真田丸の話、IM3組のUSJのW字回復の話、IM2組のラオスでの学校保健支援の話、我がIM1組 (豊中千里RC担当) の河田恵昭氏の「常に備えよ」という防災の話等は、貴重なロータリーのresourceであり、地区のロータリアンが学ぶべきプログラムであると確信しました。

また豊中千里RCの30周年記念式典行事と岩本AGの計らいにより大東中央RCの20周年の記念式典行事に共に参加できたことは、得難い経験になりました。4.5.6月と熊澤AGEと豊中南、池田、箕面他4クラブを回りましたが、自身がAGEの時を思い出し、IM1組の各クラブが年々地域に根差した奉仕活動を深められていることを実感しました。

立野Gと樋口代表幹事は無二のコンビで、1年間 (実質2年以上) 地区の改革に取り組みました。またご一緒したAGは、凄い方達でした。

最後にロータリーの寛容の精神を終始お示しくくださったIM1組のロータリアンの皆様には心よりお礼申し上げます。



IM第2組  
ガバナー補佐

## 新井 清

(吹田西RC)



AGの推薦を受け苦しくも楽しい緊張の2年半でした。この間、素晴らしいロータリアンと知り合い、多くを学びました。諺に「井の中の蛙 大海を知らず」がありますが、私には覚醒の2年半でした。AGに推薦されたことに当初は困惑しておりましたが、今は感謝いたしております。

AGの職を全うするために「ロータリーの心と実践」を読み、直前AGの簡仁一氏からAGの責務、職務を学び、自分なりに実行せんと務めました。

AGの役目は、

- ①立野ガバナーの革新的な指導者としての役目が、膨大な雑務に追われることなく遂行されるよう手助けをすることです。
- ②ラビ・ラビンドランRI会長のテーマ『Be a gift to the world』と4つの重点項目、立野ガバナーのテーマ『変革を！ロータリーを通じて奉仕(プレゼント)を！』と7つの重点項目とを、12クラブに浸透させることです。特にクラブに中長期戦略計画委員会を立ち上げることを薦めました。ガバナーは吉田松陰の「此の道を興すには、狂者に非ざれば興すこと能はず」の言葉で強い決意を示されました。
- ③12クラブの訪問です。それぞれのクラブには歴史と伝統、そして誇りを感じました。たえず過去を検証しクラブ管理、委員会管理が行われているか、また、地域や海外での奉仕活動も最適のニーズを模索し実行されているかを知ることでした。会員減少と高齢化はどのクラブのも共通した問題で涙ぐましい努力をされており、また、有能な若い会員を育て、その人たちが核となって活力あるクラブに変えていこうとする粘り強さ、誠実さも感じました。
- ④地区への要望です。クラブから要望があればガバナーや代表幹事から早急に返答をお願いしました。

⑤ガバナー公式訪問に際して開かれるクラブアッセンブリーへの出席です。ガバナー公式訪問2週間前にクラブアッセンブリーを行って、クラブの現況をガバナーに報告し公式訪問がスムーズに行えるよう努めました。

以上①～⑤がAGの役目と心得て、実行いたしました。「ロータリーの心と実践」のAGの職務、基本的責務は忠実に守ったつもりです。

次いでクラブ活動で特に記憶に残る数例を挙げさせてもらいますと、

- ①高槻RC提唱の高槻中学・高等学校インターアクトクラブ認証状伝達式です。朝倉会長が「若い子供等と街の清掃等ボランティア活動に精を出しています」と喜々として話しておられるのが印象的でした。
- ②摂津RCの『飛翔 新たなる未来に向けて』と題して摂津RCの創立45周年記念式典祝賀会の開催。
- ③高槻東RC野村会長がIM2組を代表してクラブ戦略計画委員会の経過・目標を滔々と発表されました。
- ④『IM2組ロータリーデー』ホストクラブで千里メイプルRCはロータリーデーのあり方について、地区から「ロータリーにふさわしいテーマで2組会員の親睦とロータリーの勉強の場となるもの」との指示があり、「それでは」と既に決定していたテーマ、演者を変更してテーマを「Be a gift to the world ラオスへ・福島へ」とし、講演とミニコンサートを開催されました。千里メイプルRCの実力発揮で松田会長、黒川実行委員長には頭の下がる思いでした。

その他にも数々ありますが、紙面の都合上、以上とさせていただきます。

最後になりましたが、いつも笑顔で迎えていただいた12RCの会長様・幹事様、会員の皆様、クラブ事務局の皆様、地区事務所の皆様、ありがとうございました。立野純三ガバナー、樋口信治代表幹事、ご指導ありがとうございました。直前AG簡仁一様には御指導、激励を賜り大役を務めることが出来ました。ありがとうございました。



IM第3組  
ガバナー補佐

## 岩本 静江

(大東中央RC)



前任の西邨AGのご指導を受け、ガバナー補佐の役目を無事終えることが出来ました。

IM3組11クラブ訪問の折には会長、幹事、はじめ会員の皆様には温かくお迎え下さいましたこと、深く感謝申し上げます。

2015-16年度 2660地区 立野Gの地区活動方針「変革を！ロータリーを通じて奉仕(プレゼント)を！」であります。

具体的事項として ①ポリオ撲滅 ②会員増強 ③ロータリー財団 ④戦略計画委員会 ⑤地区改革 ⑥人材育成 ⑦ITの活用

ガバナー補佐の役割はIM3組の皆様の声を地区へ、地区Gの考えを皆様に伝える、メッセンジャーと心得ておりました。果たして勤まりましたでしょうか。

訪問して分かりましたことは、各クラブには歴史、伝統それぞれ違いはありますが、地域のニーズに合った社会奉仕、青少年奉仕活動と、又広く世界に眼を向け国際奉仕活動にと、クラブが一丸となって取り組んでおられる姿を拝見することが出来ました。

3月26日に開催されましたIMロータリーデーは「変革を起こしたテーマパーク」とし、課題解決のための活動のキーワードである「変革」を考える機会を作られた門真RCに対し敬意を表したいと思えます。

IM3組以外のロータリーデーも殆ど参加させていただきました。それぞれすばらしいIMでした。特に3月13日に開催されたIM7組共同プロジェクト「公開シンポジウム」～語り継ぐ津波の脅威～は感動しました。出来る出来ないは別として一つの方向性ではないかと思いました。

2月6日に開催された「第1回クラブ戦略計画

委員長会議」においてIM3組より講演をお引き受けくださいました交野RCに対してお礼を申し上げます。

本年度地区方針(変革)の中で特に⑤の地区改革を重要課題と位置づけ、2015年12月4日の地区大会においてIMの再編成及びガバナー補佐選出方法を変更することが決議されました。

①8組から6組に再編成する。この大きな目的は会員数の減少、特に郊外クラブが減少に陥っていることから市内と郊外のクラブの交流を行う。紆余曲折がありましたが、IM3組はそのままでも市内クラブ(大阪東・大阪城東・大阪城北・大阪鶴見)と合流することとほぼ決定しております。(2018-19年度)より変更する。

②ガバナー補佐選出方法

輪番制から指名委員会による選出

③IM内交流の活性化とロータリーデーの持ち方

今回の再編成を前向きに捉え新しい出会いを大いに生かし、クラブの活性化に繋げていけばと期待しております。

立野Gよりメッセージ「ポール・ハリスは「ロータリーが可能性を実現するためには、常に変化し、場合によっては大きな変革をしなければならない」と言っています。今こそ変化しましょう。皆さんと一緒に地区・クラブを変革し、素晴らしい未来溢れる地区・クラブにしていきましょう。」

最後にこの1年を通じてIM3組の会員の皆様、そして2660地区立野G、樋口代表幹事、そして親愛なるガバナー補佐の皆さまのロータリーに対するピュアな愛には感動しました。

“それでこそロータリー”だと認識を新たにしました。

みなさま本当に有難うございました。

I M第4組  
ガバナー補佐

## 梅澤 喜八郎

(東大阪西RC)



I M第4組は東大阪市内に5クラブ、八尾市内に3クラブ、柏原市に1クラブ、それに地区の肝いりで若手中心に結成された大阪市内の1クラブ、合計10クラブで構成されています。最後のクラブを除いて、いずれも河内地域に所在し、AGとして各クラブを訪問させていただく度に、古き良き伝統をもつ河内文化が各クラブの活動に色濃く反映されていると感じさせられました。

また会員それぞれが個人としても地域に深く関わった仕事や活動をされていることを知ることができました。

ガバナー補佐としての十分な知識のないまま各クラブを訪問させていただきましたが、いつも暖かく迎え入れていただいたことを本当に感謝しています。

またいろいろなクラブの姿は、私にとって勉強につぐ勉強の機会でもありました。会員の方々の自クラブへの強い愛着、ロータリーに対する誇りを強く感じることができました。

正直なところ、自クラブで会長や幹事を経験したときはいかにクラブを円滑に運営するかということで頭がいっぱいで、ロータリーそのものにつ

いてそれほど深く考える余裕のなかったことを改めて反省しています。

担当年度は立野Gが「改革」の必要性を機会あるごとに強く訴えられ、その意識は各クラブにそれなりに浸透したように思われます。ロータリーでは、担当された大阪柏原RCが「ロータリーデー(インターシティミーティング)」の意義そのものをテーマにして開催されました。周到的な準備のもと、多数の参加者を得て大変興味深いものになったと感謝しています。

さて、任期ももうすぐ終わろうかという時にRI規定審議会で重大な事が決定されました。クラブ運営に大幅な柔軟性を認めるという名目のもとに、例会の頻度、方法および会員の種類などについてクラブの自主性に任せるというものです。私の知る多くのロータリアンがこの決定の真意を測りかね戸惑いをみせています。日本のロータリーとして、また地区として何らかの指針を示す必要があるように思われます。

最後にいろいろとご指導いただいたPAGの井川様に感謝をもうしあげて、任期を終えるにあたっての所感とします。



IM第5組  
ガバナー補佐

## 大富 國正

(大阪西RC)



5組では会長幹事会とロータリーデーは何れもAG選出クラブが担当しています、従来はAGE輩出クラブの担当となっていました、このルールが前年と前々年度の補佐と担当クラブのアイデアで従来の担当方法から変更されました。

この方式で会長幹事会を年に2回開催致しましたが、準備と実施に関してやり易く、また各クラブの意見や質問や要望など取りまとめるのがスムーズに出来ました。更に出身クラブ(大阪西)が担当しますので、意思の疎通が取りやすくストレス無く進められました。ロータリーデーにおいても準備段階からクラブと共同で企画立案いたしましたし、全ての過程で良く理解しながらサポート出来たと思います。

大阪中央と大阪北さんのご努力に感謝致します。

AGE、AGとして4回に亘ってIM5組12クラブの協議会に参加させていただきました、12クラブの会長、幹事さんには丁重にお出迎えくださいましたことに御礼申し上げるとともに、毎回各委員長の殆どの方の参加をして頂きましたこと改めて御礼を申し上げます。

IM5組12クラブは30名から200名のクラブまで規模は様々ですが、どのクラブも独自の奉仕活動を継続的に続けておられます、改めて設置をお願いするまでもなく既に長期戦略委員会の趣旨を各クラブが実行されていると感じた次第です。

それぞれのクラブはロータリーの心、奉仕の精神に満ちておりその気持を肌で感じて頭の下がる思いでした。

ロータリーの一番の良いところは多くの知り合

いが出来る事だと思えます、8組には8人のAGがいっぱいありますが、今年の8名は毎月補佐会議でお会いしている間にすっかり仲良く尊敬しあえる仲間になりました。

地区予算の改革、IM組み換えなどのテーマに対してぶれずに突き進まれた立野GAと樋口代表幹事の存在も大きかったと思えます。

IMの組み換えはクラブにとっては折角気心を通じたのと思う処も有ったはずですが、ロータリーと地区の発展のためと粛々と進められる立野さんの気持ちに皆さんが応じようと思われた事が我々AGの気持ちを一つにしたことに繋がったと思えます。

IM5組12クラブの皆さんのご期待に応えられましたかどうか分かりませんが、AGを担当させて頂き、多くのロータリアンとお知り合いになれました事、自分より遥かに優れたロータリアンが如何に沢山居られるか実感できましたことなど、担当させて頂き良かったと思っております、未だ未だやる事が有ると感じたAG年度でございました。

ヤングロータリアンにはクラブの役割を積極的に担うよう、またその先には地区での役割を務めて行われますよう、そして知り合いの輪を広げて自己研鑽に結び付けられるよう期待するものであります。

最後に一言、AGは各組内のクラブの活動、実情が良く分かっていますので、地区の運営にAGのアイデアがもっと反映できるような組織運営が必要かと感じました。

皆さん有難うございました。感謝。



IM第6組  
ガバナー補佐

## 松川 雅典

(新大阪RC)



人間の記憶というのはいい加減なものですね。私はこの6月末をもって1年4ヶ月に及ぶG補佐の期間が終わったと思っていました。即ち、2015年2月の立野Gのサンディエゴからの帰国報告会から私のG補佐としての生活が始まったと思っていました。

ところがこのG月信への原稿の依頼を受け手帳をめくってみて2015年の前の年、即ち2014年8月5日午後6時から大野屋で立野G、樋口代表幹事、各組G補佐との初会合が持たれているのです。そしてその後毎月第1月曜日にはG・G補佐会議が持たれているのです。ということは何と2年近くもG補佐として活動していたこととなります。

その間私は素晴らしい人達と出会うことが出来ました。立野純三直前Gは、責任感の強い指導力のあるお人柄でした。樋口信治代表幹事は、実務処理能力抜群の名幹事です。野村正勝IM1組G補佐は温厚な、ロータリーを極めて良く研究されている方です。IM2組の新井清G補佐は、本当にまじめに正面からガバナー補佐としての任務に取り組み、完璧に任務を果たしておられました。IM3組の岩本静江G補佐は、難しい問題を、明るく波風を立てないように実に上手に受け流しておられました。IM4組の梅澤喜八郎G補佐は、ロータリーに極めて詳しく、その篤実なお人柄で淡々とお仕事をこなしておられました。IM5組の大富國正G補佐は、指導力に優れ、リーダーとして我々を引っ張って行ってくださいました。IM7組の佐伯良一G補佐は、いつも正鵠を得た意見を言われ、私には本当に勉強になりました。IM8組の境高彦G補佐は、難しいクラブを抱えて、熱心に訪問を繰り返され本当に頭が下がりました。

皆様、大野屋での初顔合わせの時は、そろって「出身クラブに誰も人材がいなかったため自分のようなロータリークラブを全く知らない人間が押し出されてこ

こに来た。」と挨拶されておられたではないですか。2年近く経ってみて皆様のこのご挨拶は全く嘘であったことが私には良く分かりました。本当に皆様はロータリーを愛し、ロータリークラブの活動に真面目に取り組んでおられる尊敬すべき人達でした。このような方々とのご厚誼を得たことは私にとってかけがえのない経験でございました。本当に有難うございました。

かくいう私はお恥ずかしい話ですが、G補佐としての活動は手を抜いてきたと内心忸怩たる思いでおります。

立野直前Gが、ロータリーの改革を宣言され、その一環として戦略計画委員会を各クラブにて立ち上げるようにと方針を出され、私は早期にこの方針を各クラブに伝えようとG補佐の期間が始まった直後の7月と8月に各クラブを集中的に訪問させて頂きました。一巡りした後気が抜けてしまい、その後は6組の会長幹事会である「睦輪会」にて、その後の各クラブの戦略計画委員会の状況をご報告頂くことに止めてしまい「4回は各クラブを回らなければならない」との任務を全く全うせずにG補佐期間を終わってしまいました。本来であればその後も各クラブを訪問し、戦略計画委員会が本当に機能しているのか、機能していないならばその是正を求める活動をすべきでした。しかしここでも言い訳をします。

私が最初に訪問させて頂いたときにどのクラブからも大歓迎をして頂き、いわば「お客様」としてお迎え頂く仰々しい雰囲気でしたので私から再度押しかけるのも「有りがた迷惑であろう。」との思いが先立ち行きにくかったのです。この辺が今後のG補佐の活動のやり方としての改善点かなと思っております。

次々年度からIMが組み換えられロータリーデーの持ち方も抜本的に変わります。その時こそG補佐のクラブ訪問はもっともっと実務的にし、Gロータリーデーのテーマ設定と実行を各組を構成するクラブ全体で取り組むこととし、その指導をG補佐が果たすべきであろうと思います。

私がその時のG補佐であればまた理屈をつけて手を抜くかも知れませんが・・・



IM第7組  
ガバナー補佐

## 佐伯 良一

(大阪心斎橋RC)



昨年7月、矢田ガバナー補佐の後を受けまして、ガバナー補佐の大役を仰せつかり一年が経過いたしました。少しでも皆様のお役に立ちたいと無我夢中でやって参りました。各クラブのメンバーの皆様方のご理解ご協力を賜り、何とかその任を果たせたのではないかと考えております。改めまして皆様のご支援ご厚情に心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

一年を振り返って、今年度の立野Gの地区活動方針は「変革を！ロータリーを通じて奉仕、すなわちプレゼントを！」でありました。立野Gのこの「変革を」の思いを実現すべく私は7月6日七夕会(会長幹事会)にてIM7組の活動理念として「IM7組の役割を再考し、新しいIM7組像にチャレンジする」を掲げIM7組の新しい役割として三つをご提案申し上げます。

1番目はIM7組を1つのクラブでは出来ない夢を各クラブが協力して実現する場とする事であります。

2番目はIM7組をクラブ間相互啓発により各クラブがより進化する場とする事であります。3番目として、IM7組を全てのロータリアンがロータリアンとして自信と誇りを高め成長する場とする事であります。

昨年11月7日大阪うつぼRCがホストとなりIM7組9クラブの協力の元にロータリーデーを開催いたしました。従来のIMとは一味違い、「真の社会

奉仕、国際奉仕とは何か」を共に考え、IM7組のロータリアンが成長しロータリアンとしての地震と誇りを高める絶好の機会となりました。またIM7組共同プロジェクトとして大阪御堂筋本町RCの御尽力により「東南海地震に備える公開シンポジウム」を開催し、地区内全クラブにも参加を呼びかけ1000名に及ぶ参加を得て大成功裏に終える事が出来ました。

1つのクラブでは出来ない夢を各クラブが協力して実現する、という新たなIM7組の役割を見事に具体化して頂き、IM7組全てのロータリアンの自信と誇りを醸成し、またロータリーの公共イメージの向上にも大いに寄与したものと考えております。

立野ガバナーの思いを受けまして、戦略計画委員会設置の促進とより効果的な活用を目指し、戦略計画委員会の役割、運用の仕組みを議論共有し、更には、設置した戦略計画委員会の活動内容を情報交換することによりまして、より効果的な運用を図り、各クラブの変革、活性化促進のお手伝いをさせて頂きました。

また、各クラブ訪問に際しても、報告会ではなく、クラブの抱える問題点を共に議論する場とすることを心掛け、真の各クラブ変革推進のサポート役を務めたつもりでございます。

最後に立野ガバナー、樋口地区代表幹事のこの1年の御指導に心より感謝申し上げます



IM第8組  
ガバナー補佐

境 高彦  
(大阪城南RC)



ガバナー補佐エレクトの時に1回、ガバナー補佐の時に3回、IM第8組の9クラブに計4回クラブ訪問を致しました。

すべてのクラブに温かいおもてなしを頂き、各クラブの会長、幹事、会員の皆様に心より感謝申し上げます。

IM第8組はガバナー補佐制度がスタートした数年後、会長・幹事会を八輪会と名付け、毎月1回開催していた時期もありました。最近は年3回開催されています。八輪会はガバナー補佐として得たRIの方針を始めとする色々な情報を各クラブにお伝えする大切な機会です。また、それぞれのクラブがコミュニケーションを取り合う場でもあります。

前年度川上直前AGの時に、第2660地区で初めて合同例会を開催され大成功をおさめられました。本年度八輪会第1回会合の時に、第2回合同例会を開催する合意を得ました。前年度合同例会は245名の参加者(全会員の80%)でしたので、何名集まるか心配でしたが、本年度は参加者185名とま

ずまずの結果でした。

しかし、テーマを「ロータリーに入った動機について」とし、各テーブル(8~9名)でバズセッションを行ない、各テーブル大変盛り上がり楽しい勉強会になったと思います。

各テーブルの発言内容は、テーブルリーダーにまとめていただき、後日各クラブに配布致しました。最初は気乗りしなくて入会したが、今は入会して良かったという意見が多数を占めました。第3回合同例会を開催されるよう次年度に引き継いでいます。

この2年間、終わってみれば各クラブの為にもっと適切なアドバイスがあったのではないかと反省しています。毎月開かれたガバナー補佐・地区幹事合同会議は私にとって大変勉強になりました。毎回豊富な資料を準備された事務局の皆様お疲れ様でした。

終わりにこの2年間名刺交換させて頂きました多くのロータリアンの皆様にお礼を申し上げます。ありがとうございました。



## ソウルでのロータリー国際大会と大阪ナイト

地区幹事

### 佐野 吉彦

(大阪RC)

ソウルの国際会議場KINTEXで開催されたロータリー国際大会(2016年5月28日~6月1日開催)に参加した。

滞在中の印象深いもののひとつは、開会式におけるRIのラヴィンドラン会長(スリランカ)の力強いメッセージであった。<世界へのプレゼントになろう>のテーマを掲げて1年間走り続けてきた彼は、ロータリーとはビジネスだ、と考える。困難にある側の人たちに対して、われわれが持つ知恵や技術を効果的に提供しようではないか。日頃のビジネスでそうしているように、と。聴きながら、私は自らの職業の足元を見つめる思いがする。

大会期間中、ロータリーの活動紹介ブースが並ぶ「友愛の家」ゾーンを訪れて、貧困や災害など、多様な課題に手を差し伸べる取り組みが成功を収めていることを理解したが、そのようなボランティアなアクションは心強いものであると、演壇に立った国連・藩基文事務総長(韓国出身)は語る。

2660地区のロータリアンもそうした動きにより関心を持ち、より積極的に、時には国を越えた共同を意識しながら取り組んでゆくべきではないか。大会で出会ったさまざまな国の人びとと話していて、そう感じた。

さて、2660地区では、ソウル国際大会への参加者が気軽に立ち寄って交流する場を大会では初め

て設けた。

開会式前日、グランドハイアットソウルでの「大阪ナイト」には、地区のメンバーを中心に、カウントしただけでも233名。その中には元RI会長を務めたおふたりピチャイ・ラタクルさん(タイ)、李東建さん(韓国)ら、2660地区会員にとって懐かしい顔が含まれている。ピチャイさんには本来のロータリー活動のあるべき姿などをお話いただくことができた。職業に即したアクションはロータリーの原点である、そうピチャイさんは話した。

会期中、それぞれのクラブが姉妹クラブと交流したり、ロータリアンそれぞれが多様な会議や行事に参加して、多くの知見を得たりした。とりわけ、友との長い交わりと、久しぶりの出会いは楽しいものである。国際大会とはなんと素敵な場面だろう。賑々しく、かつ心温まるひとときを味わいながらそう感じた。



大阪ナイト：立野ガバナーを囲んで



ロータリーの活動紹介ブースが並ぶ「友愛の家」ゾーン



国連・藩基文事務総長によるスピーチ



## 米山奨学委員会 / ローターリー財団

### ■地区米山奨学委員会より

2016年 6月末 全国寄付金合計額 1,577,376,055円 (前年度比16,260万円増)  
第2660地区寄付金合計額 84,395,456円 (前年度比3.47%減)

全国寄付合計トップ10

1. 第2760地区 214,095,369円	6. 第2590地区 62,698,480円
2. 第2750地区 108,342,649円	7. 第2780地区 53,942,650円
3. 第2650地区 108,299,966円	8. 第2580地区 53,931,250円
4. 第2660地区 84,395,456円	9. 第2790地区 50,681,818円
5. 第2770地区 69,539,741円	10. 第2820地区 49,468,000円

### ■米山功労者 次の方たちに米山功労者の称号が贈られました(2016年4.5.6月)。

氏名	回数	クラブ名	氏名	回数	クラブ名	氏名	回数	クラブ名
橘高 又八郎	8	池田RC	上田 祐嗣	5	大阪中央	発 剛士	29	大阪鶴見
藤原 進	2	池田くれは	川崎 壽	6	大阪中央RC	秀島 博規	2	大阪鶴見RC
霧山 勝弘	5	池田くれは	出口 敏朗	11	大阪北梅田	久保 幸一	2	大阪難波
新谷 秀一	5	池田くれは	白石 章	2	大阪北梅田	小南 賢二	3	大阪平野
三好 洋二	6	池田くれは	加登 敏夫	2	大阪北梅田	三木 敏裕	7	大阪城南
河野 優作	1	箕面	青山 快玄	4	大阪北梅田	梅崎 道夫	6	大阪城南
上島 一彦	2	箕面	寺岡 龍彦	5	大阪北梅田	片淵 正一	2	大阪天王寺
藏田 禎夫	4	箕面千里中央	羽山 謙造	3	大阪西	高橋 博文	2	大阪天王寺
増田 俊	5	箕面千里中央	松尾 雅明	3	大阪西	山下 義一	6	大阪帝塚山
山口 誠治	5	箕面千里中央	中安 敬人	4	大阪西	井上 憲	1	大阪東南
東 良三	6	箕面千里中央	山田 文明	2	大阪	北村 佳久	2	大阪東南
相原 正雄	8	千里メイプル	藤村 達夫	5	大阪東	山崎 正博	3	大阪東南
長屋 興	1	吹田西	吉井 朋子	1	大阪城東	松井 研次	3	大阪東南
大藤 辰弘	2	吹田西	西垣 保宏	1	大阪城東	中造 和夫	4	大阪東南
生駒 俊雄	6	高槻	中島 清治	1	大阪天満橋	大塚 忠重	5	大阪東南
富永 良太	2	門真	在本 茂	3	大阪天満橋	前田 敏弘	5	大阪東南
佐藤 義也	1	交野	高田 肇	4	大阪天満橋	橋本 友三	5	大阪東南
鈴木 勝俊	4	東大阪中央	大矢 平治	5	大阪天満橋	朝田 俊孝	5	大阪東南
辻 幸雄	12	大阪中央	川原 和彦	5	大阪天満橋	野崎 瞭一	6	大阪東南
笹木 秀雄	19	大阪中央	小澤 満	6	大阪天満橋	前田 義雄	6	大阪東南
管家 基夫	1	大阪中央	鳥居 和久	1	大阪鶴見			

### ■米山功労クラブ 次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました(2016年4.5.6月)。

クラブ名	回数	クラブ名	回数	クラブ名	回数
大阪天王寺RC	55	吹田西RC	35	大阪鶴見RC	26
大阪東南RC	31	大阪城東RC	45	大阪北梅田RC	30
大阪天満橋RC	56	大阪中央RC	40	箕面RC	29
交野RC	17				



## ■ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました(2016年4.5.6月)。

氏名	クラブ名
近藤 秀一	池田RC
永田 大介	池田RC
田中 孝史	池田RC
岡田 康夫	茨木東RC
山本 雅之	千里メイプルRC
石田 佳弘	高槻RC
白銀 隆之	門真RC
原田 修平	門真RC
湊 澄夫	門真RC

氏名	クラブ名
大倉 基文	門真RC
手塚 正時	門真RC
鎌倉 利光	大阪中央RC
豊増 史郎	大阪中央RC
辻 博	大阪中央RC
瑞木 康孝	大阪中央RC
廣田 亮彦	大阪北梅田RC
一楽 智也	大阪北梅田RC
小松 克巳	大阪北梅田RC

氏名	クラブ名
河田 登	大阪東淀ちやまちRC
勝見 茂	大阪天満橋RC
箕村 保	大阪天満橋RC
中島 清治	大阪天満橋RC
仲西 良浩	大阪天満橋RC
津野 友邦	大阪鶴見RC
竹下 晋司	大阪平野RC

## ■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方はマルチプル・ポール・ハリス・フェローです(2016年4.5.6月)。

氏名	回	クラブ名
岸上 宏司	2	池田RC
北野 紀之	2	池田RC
奥村 昌也	2	池田RC
山口 正之	2	池田RC
吉岡 崇	2	池田RC
新田 耕平	3	池田くれはRC
谷口 浩	4	池田くれはRC
上島 一彦	1	箕面RC
五條 房己	2	豊中千里RC
熊澤 一郎	3	豊中千里RC
小山 富夫	1	千里メイプルRC
山下 聡一郎	3	千里メイプルRC
相原 正雄	8	千里メイプルRC
由上 時善	2	吹田西RC
朝倉 通憲	1	高槻RC
羽根田 茂子	1	高槻RC
吉田 逸郎	1	門真RC
水谷 治人	1	守口RC
石橋 高夫	2	守口RC
三浦 俊三	2	守口RC
宮内 勝夫	2	守口RC

氏名	回	クラブ名
中道 均	3	守口RC
駒林 廉弘	2	東大阪東RC
北埜 登	6	東大阪東RC
宅野 久夫	1	大阪中央RC
森脇 寛	2	大阪中央RC
永井 甫智子	2	大阪中央RC
水本 隆平	3	大阪中央RC
川崎 壽	4	大阪中央RC
田中 久雄	6	大阪中央RC
松崎 貴之	1	大阪北梅田RC
中條 雅嗣	3	大阪北梅田RC
和氣 主	3	大阪北梅田RC
長谷川 誠太郎	4	大阪北梅田RC
岸本 健之亮	6	大阪北梅田RC
高士 雅次	1	大阪西RC
木岡 良介	1	大阪梅田東RC
藤村 達夫	7	大阪東RC
片山 勉	8	大阪東RC
米田 秀実	4	大阪東淀ちやまちRC
小澤 アキ子	6	大阪東淀ちやまちRC
八木 春作	8	大阪東淀ちやまちRC

氏名	回	クラブ名
寺井 種伯	2	大阪天満橋RC
山本 良一	1	大阪鶴見RC
広瀬 芳和	2	大阪鶴見RC
小山 義之	5	大阪鶴見RC
中津 敏子	1	大阪淀川RC
栗原 大	3	大阪フレンドRC
井上 裕貴	1	大阪城南RC
渡邊 猛	1	大阪天王寺RC
古池 幹郎	2	大阪天王寺RC
松井 隆雄	2	大阪天王寺RC
西埜 毅	2	大阪天王寺RC
新見 葵	2	大阪天王寺RC
新屋 正富	2	大阪天王寺RC
杉本 源衛	2	大阪天王寺RC
高見 篤志郎	2	大阪天王寺RC
高森 隆	2	大阪天王寺RC
津留 正孝	2	大阪天王寺RC
若宮 邦弘	2	大阪天王寺RC
吉岡 宏之	2	大阪天王寺RC
家田 成夫	3	大阪天王寺RC

## ■ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました(2016年4.5.6月)。

氏名	クラブ名
木元 良三	吹田江坂RC
長崎 弘芳	大東中央RC

氏名	クラブ名
奥田 太加幸	大阪北梅田RC
木岡 良介	大阪梅田東RC

氏名	クラブ名
森本 匡昭	大阪城北RC
谷 康平	大阪鶴見RC



## 2016年5月度 会員数・出席報告

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	5月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性						
I M 第 1 組	池田	35	35	2	0	0	0	3	75.76	69.70
	池田くれは	38	32	2	1	7	-6	4	87.96	84.63
	箕面	27	26	3	1	2	-1	3	84.61	80.77
	箕面千里中央	24	24	0	1	1	0	3	97.60	97.60
	豊中	42	42	4	3	3	0	4	85.01	76.44
	豊中南	22	22	1	1	1	0	3	87.48	80.52
	豊中千里	36	37	3	4	3	1	3	82.66	81.25
小計	224	218	15	11	17	-6		85.87	81.56	
I M 第 2 組	茨木	28	29	3	2	1	1	3	95.20	91.10
	茨木東	38	41	5	4	1	3	3	76.63	67.42
	茨木西	26	26	6	0	0	0	3	83.33	81.15
	千里	32	33	0	3	2	1	4	85.61	76.68
	千里メイプル	22	23	4	2	1	1	3	90.32	87.10
	摂津	33	33	1	1	1	0	3	94.19	79.15
	吹田	62	65	11	4	1	3	3	97.22	93.91
	吹田江坂	32	33	2	2	1	1	4	96.72	86.96
	吹田西	46	49	2	4	1	3	4	100.00	86.14
	高槻	49	50	6	4	3	1	3	91.24	80.76
高槻東	36	37	2	1	0	1	4	90.51	87.80	
高槻西	20	21	0	1	0	1	3	96.82	80.95	
小計	424	440	42	28	12	16		91.48	83.26	
I M 第 3 組	大東	40	40	0	4	4	0	4	97.88	90.47
	大東中央	27	28	13	4	3	1	3	95.00	83.82
	枚方	44	49	1	8	3	5	3	90.50	86.12
	門真	27	29	4	6	4	2	3	82.76	68.97
	交野	34	38	2	6	2	4	3	83.88	77.62
	香里園	16	14	1	0	2	-2	3	94.65	84.18
	くずは	47	61	2	14	0	14	3	75.63	65.82
	守口	39	41	3	4	2	2	3	87.05	80.10
	守口イブニング	25	26	4	2	1	1	3	71.79	67.95
	寝屋川	42	40	4	1	3	-2	3	86.93	82.59
四條畷	5	5	0	0	0	0	3	100.00	83.33	
小計	346	371	34	49	24	25		87.82	79.18	
I M 第 4 組	東大阪	74	77	0	5	2	3	3	84.84	81.11
	東大阪中央	24	24	0	0	0	0	3	83.19	80.09
	東大阪東	60	62	5	2	0	2	3	85.90	69.05
	東大阪みどり	24	25	0	2	1	1	3	80.00	61.33
	東大阪西	29	29	0	0	0	0	4	100.00	75.97
	大阪柏原	30	29	2	0	1	-1	4	90.73	87.03
	大阪ネクスト	19	23	8	4	0	4	3	62.00	56.00
	八尾	54	58	0	6	2	4	3	85.44	82.13
	八尾中央	16	17	0	3	2	1	4	75.31	65.31
	八尾東	27	28	1	2	1	1	3	80.21	68.00
小計	357	372	16	24	9	15		82.76	72.60	

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	5月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性						
I M 第 5 組	大阪中央	48	50	6	4	2	2	3	85.33	68.39
	大阪堂島	26	30	3	8	4	4	4	84.16	79.16
	大阪北	186	188	0	14	12	2	3	70.75	62.74
	大阪北梅田	59	64	6	7	2	5	3	79.19	72.92
	大阪西	86	91	0	6	1	5	4	84.03	75.89
	大阪大淀	35	40	0	5	0	5	3	89.52	81.90
	大阪リバーサイド	30	31	5	2	1	1	3	100.00	77.40
	大阪西北	47	47	0	1	1	0	4	94.61	81.47
	大阪そねざき	42	37	21	2	7	-5	3	93.70	83.83
	大阪梅田	28	28	2	1	1	0	4	83.43	72.73
大阪梅田東	35	38	0	6	3	3	3	84.21	78.07	
大阪ユニバーサルシティ	34	34	4	2	2	0	4	86.36	75.00	
小計	656	678	47	58	36	22		86.27	75.79	
I M 第 6 組	大阪	261	270	3	26	17	9	3	74.09	57.09
	大阪東	124	125	0	4	3	1	3	91.59	76.31
	大阪東淀ちゃやまち	29	30	3	1	0	1	4	84.52	75.00
	大阪城東	41	38	6	1	4	-3	3	92.06	81.13
	大阪中之島	31	33	3	3	1	2	3	88.17	78.49
	大阪大手前	37	36	7	1	2	-1	3	92.31	80.58
	大阪城北	51	58	4	7	0	7	3	83.95	73.31
	大阪天満橋	58	59	0	5	4	1	3	88.91	85.07
	大阪鶴見	31	31	3	1	1	0	4	88.17	81.88
	大阪淀川	27	32	8	5	0	5	3	88.44	66.66
新大阪	31	31	0	1	1	0	3	91.11	89.49	
小計	721	743	37	55	33	22		87.57	76.82	
I M 第 7 組	大阪フレンド	28	26	3	0	2	-2	3	87.18	73.08
	大阪御堂筋本町	55	54	2	4	5	-1	3	91.16	76.86
	大阪南	159	168	0	15	6	9	3	79.93	69.42
	大阪難波	52	56	0	6	2	4	3	89.78	78.21
	大阪なにわ	29	27	3	2	4	-2	3	98.61	90.55
	大阪西南	97	101	23	7	3	4	3	87.73	68.32
	大阪船場	38	39	3	2	1	1	4	97.00	80.25
	大阪心斎橋	36	35	0	2	3	-1	3	98.09	84.59
	大阪うつぼ	34	35	4	2	1	1	3	87.19	78.30
	小計	528	541	38	40	27	13		90.74	77.73
I M 第 8 組	大阪平野	36	40	3	4	0	4	3	98.25	88.60
	大阪イブニング	13	13	2	0	0	0	3	87.18	76.92
	大阪城南	48	51	0	3	0	3	3	98.52	80.73
	大阪咲洲	16	18	1	3	1	2	3	81.47	68.51
	大阪天王寺	57	55	0	3	5	-2	4	90.02	82.05
	大阪帝塚山	47	47	4	1	1	0	3	90.26	79.49
	大阪東南	33	36	0	3	0	3	4	94.44	78.61
	大阪アーバン	32	29	6	1	4	-3	3	94.12	92.94
	大阪みおつくし	24	19	12	2	7	-5	3	75.44	49.12
	小計	306	308	28	20	18	2		89.97	77.44

合 計	クラブ名	7月期初 会員数	月末会員 数	女性 会員 数	入会者 数累計	退会者 数累計	増減	平均出席率	ホームクラブ 平均出席率





## 2016年6月度 会員数・出席報告

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	6月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性						
I M 第1組	池田	35	35	2	1	1	0	5	75.44	68.22
	池田くれは	38	32	2	1	7	-6	4	87.78	82.52
	箕面	27	26	3	1	2	-1	4	84.31	78.38
	箕面千里中央	24	23	0	1	2	-1	4	98.80	95.17
	豊中	42	42	4	3	3	0	4	84.85	77.32
	豊中南	22	22	2	2	2	0	5	80.85	76.73
	豊中千里	36	37	3	4	3	1	4	86.40	77.89
小計	224	217	16	13	20	-7		85.49	79.46	
I M 第2組	茨木	28	28	3	2	2	0	4	91.45	82.13
	茨木東	38	41	5	4	1	3	5	82.21	72.21
	茨木西	26	25	6	0	1	-1	4	88.46	79.43
	千里	32	31	0	3	4	-1	4	87.13	76.05
	千里メイプル	22	23	4	2	1	1	4	87.65	83.95
	摂津	33	33	1	1	1	0	4	95.65	82.72
	吹田	62	62	11	4	4	0	4	96.97	84.21
	吹田江坂	32	32	2	2	2	0	4	95.89	90.88
	吹田西	46	49	2	4	1	3	4	100.00	90.00
	高槻	49	49	6	4	4	0	4	94.10	83.90
	高槻東	36	36	2	1	1	0	4	91.50	80.80
高槻西	20	21	0	1	0	1	5	87.62	77.14	
小計	424	430	42	28	22	6		91.55	81.95	
I M 第3組	大東	40	39	0	5	6	-1	4	99.31	92.98
	大東中央	27	28	13	4	3	1	4	89.80	81.54
	枚方	44	50	1	9	3	6	4	89.15	83.21
	門真	27	28	4	6	5	1	5	96.43	89.29
	交野	34	38	2	6	2	4	5	74.88	71.78
	香里園	16	13	0	0	3	-3	4	91.66	83.33
	くずは	47	62	2	15	0	15	4	78.18	68.45
	守口	39	42	4	6	3	3	4	82.80	75.78
	守口イブニング	25	23	4	2	4	-2	4	71.15	69.23
	寝屋川	42	40	4	1	3	-2	4	94.08	82.24
	四條畷	5	5	0	0	0	0	4	100.00	81.25
小計	346	368	34	54	32	22		87.95	79.92	
I M 第4組	東大阪	74	78	0	6	2	4	5	88.08	81.75
	東大阪中央	24	23	0	0	1	-1	3	90.65	84.86
	東大阪東	60	60	4	2	2	0	4	84.00	70.09
	東大阪みどり	24	22	0	2	4	-2	4	73.00	57.00
	東大阪西	29	29	0	0	0	0	3	100.00	82.09
	大阪柏原	30	27	2	0	3	-3	4	85.24	80.55
	大阪ネクスト	19	23	8	4	0	4	3	65.00	46.00
	八尾	54	56	0	6	4	2	5	85.09	81.51
	八尾中央	16	17	0	3	2	1	4	79.27	69.79
	八尾東	27	28	1	2	1	1	4	75.46	72.58
	小計	357	363	15	25	19	6		82.58	72.62

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	6月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率	
			全員	女性							
I M 第5組	大阪中央	48	41	5	4	11	-7	4	84.69	79.34	
	大阪堂島	26	28	3	8	6	2	4	83.33	74.16	
	大阪北	186	182	0	15	19	-4	4	72.12	64.41	
	大阪北梅田	59	65	6	8	2	6	4	84.49	81.38	
	大阪西	86	88	0	9	7	2	4	81.02	71.46	
	大阪大淀	35	40	0	5	0	5	5	92.74	85.47	
	大阪リバーサイド	30	31	5	2	1	1	4	94.27	75.14	
	大阪西北	47	46	0	1	2	-1	4	91.42	81.48	
	大阪そねざき	42	35	21	2	9	-7	5	91.46	80.30	
	大阪梅田	28	26	1	1	3	-2	4	88.95	79.89	
	大阪梅田東	35	37	0	6	4	2	4	82.68	77.88	
	大阪ユニバーサルシティ	34	34	4	2	2	0	4	79.55	68.18	
	小計	656	653	45	63	66	-3		85.56	76.59	
	I M 第6組	大阪	261	266	3	34	29	5	4	72.71	56.58
大阪東		124	122	0	4	6	-2	5	91.54	79.76	
大阪東淀ちゃやまち		29	29	3	1	1	0	4	90.48	82.14	
大阪城東		41	36	6	1	6	-5	4	90.66	82.01	
大阪中之島		31	32	3	3	2	1	5	90.96	83.22	
大阪大手前		37	36	7	1	2	-1	3	93.59	87.23	
大阪城北		51	58	4	7	0	7	5	90.12	74.67	
大阪天満橋		58	56	0	5	7	-2	4	86.41	82.31	
大阪鶴見		31	31	3	1	1	0	4	80.07	77.36	
大阪淀川		27	29	6	5	3	2	3	93.75	85.71	
新大阪		31	33	0	3	1	2	4	88.45	83.19	
小計		721	728	35	65	58	7		88.07	79.47	
I M 第7組		大阪フレンド	28	26	3	0	2	-2	5	79.23	69.23
		大阪御堂筋本町	55	52	2	4	7	-3	4	89.24	74.21
	大阪南	159	157	4	19	21	-2	4	80.27	70.64	
	大阪難波	52	58	0	9	3	6	4	91.76	83.91	
	大阪なにわ	29	26	4	2	5	-3	4	92.30	84.07	
	大阪西南	97	92	22	7	12	-5	5	86.47	65.94	
	大阪船場	40	38	3	2	4	-2	4	97.25	84.75	
	大阪心斎橋	36	35	0	3	4	-1	4	91.43	80.21	
	大阪うつぼ	34	34	3	2	2	0	4	91.84	77.33	
	小計	530	518	41	48	60	-12		88.87	76.70	
	I M 第8組	大阪平野	36	37	2	4	3	1	3	96.49	88.35
大阪イブニング		13	13	2	0	0	0	5	80.33	72.64	
大阪城南		48	50	0	3	1	2	4	99.48	92.78	
大阪咲洲		16	18	1	3	1	2	5	94.44	85.55	
大阪天王寺		57	51	0	3	9	-6	4	88.19	83.10	
大阪帝塚山		47	46	4	1	2	-1	5	89.75	85.24	
大阪東南		33	35	0	3	1	2	4	91.43	77.86	
大阪アーバン		32	29	6	1	4	-3	5	84.14	83.45	
大阪みおつくし		24	17	12	2	9	-7	4	63.16	50.00	
小計		306	296	27	20	30	-10		87.49	79.89	

合計	クラブ名	7月期初 会員数	月末会員 数	女性 会員 数	入会者 数累計	退会者 数累計	増減	平均出席率	ホームクラブ 平均出席率



## 2015-16年度 各クラブ別年間平均出席率

IM組	クラブ名	出席率(%)
IM第1組	池田	77.46
	池田くれは	84.49
	箕面	86.92
	箕面千里中央	93.30
	豊中	85.44
	豊中南	80.94
	豊中千里	87.11
IM第2組	茨木	91.47
	茨木東	73.24
	茨木西	85.84
	千里	84.66
	千里メイプル	84.89
	摂津	93.02
	吹田	97.41
	吹田江坂	98.77
	吹田西	100.00
	高槻	94.86
	高槻東	93.84
高槻西	92.24	
IM第3組	大東	98.53
	大東中央	86.88
	枚方	91.67
	門真	89.47
	交野	81.36
	香里園	94.48
	くずは	80.95
	守口	81.30
	守口イブニング	79.47
	寝屋川	90.03
四條畷	100.00	
IM第4組	東大阪	90.06
	東大阪中央	88.95
	東大阪東	83.99
	東大阪みどり	75.40
	東大阪西	98.04
	大阪柏原	91.03
	大阪ネクスト	69.42
	八尾	79.89
	八尾中央	77.83
八尾東	76.58	

IM組	クラブ名	出席率(%)
IM第5組	大阪中央	87.29
	大阪堂島	82.91
	大阪北	73.21
	大阪北梅田	80.52
	大阪西	84.16
	大阪大淀	91.98
	大阪リバーサイド	95.16
	大阪西北	92.92
	大阪そねざき	93.40
	大阪梅田	83.79
大阪梅田東	81.18	
大阪ユニバーサルシティ	83.23	
IM第6組	大阪	74.78
	大阪東	92.58
	大阪東淀ちゃやまち	82.33
	大阪城東	87.93
	大阪中之島	91.14
	大阪大手前	91.55
	大阪城北	86.56
	大阪天満橋	88.55
IM第7組	大阪鶴見	82.67
	大阪淀川	91.59
	新大阪	88.83
	大阪フレンド	85.22
	大阪御堂筋本町	89.55
	大阪南	82.54
	大阪難波	90.20
	大阪なにわ	95.20
IM第8組	大阪西南	91.43
	大阪船場	97.38
	大阪心斎橋	95.79
	大阪うつぼ	88.35
	大阪平野	97.51
IM第9組	大阪イブニング	86.78
	大阪城南	98.82
	大阪咲洲	89.92
	大阪天王寺	87.66
	大阪帝塚山	89.79
	大阪東南	94.65
	大阪アーバン	86.08
	大阪みおつくし	54.17
	平均出席率	87.42



## 2015-16年度 国際ロータリー第2660地区 地区資金決算

### 地区運営資金

【収入の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	1. 地区資金	36,000,000	36,337,500		
	2. RI助成金	1,700,000	2,203,200		
	3. 人件費分担	0	3,000,000		
	4. ガバナー月信広告収入	0	1,675,000		
	5. 雑収入	500,000	1,729,232		
	収入合計	38,200,000	44,944,932		

【支出の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
<b>A. 負担金</b>					
	1. ガバナー会	760,000	718,200	前期362名 後期362名 @100円	
	2. ロータリー文庫	1,140,000	1,077,300	前期362名 後期362名 @150円	
	3. 平和奨学生支援協力金	60,000	54,300	3620名@15円	
	小 計	1,960,000	1,849,800		
<b>B. 会議費</b>					
	1. PETS・地区チーム合同セミナー	1,550,000	717,776		
	2. 合同地区委員会	0	0		
	3. 財団セミナー	0	0		
	4. DGPGE会議	0	0		
	5. G補佐・地区幹事会	20,000	0		
	6. GE国際協議会	730,000	730,000		
	7. 予備費	50,000	0		
	小 計	2,350,000	1,447,776		
<b>C. ガバナー関係費</b>					
	1. ガバナー事務所経費	30,000,000	31,662,604	内訳別掲	
	2. ガバナー月信費	3,600,000	5,022,000		
	3. ガバナー補佐経費	70,000	0		
	4. 直前DG記念品	100,000	100,000		
	小 計	33,770,000	36,784,604		
<b>D. 地区基金への繰入金</b>		0	4,000,000		
<b>E. 総予備費</b>		100,000	0		
	支出合計	38,180,000	44,082,180		
	収支差額	20,000	862,752		
	前年度繰越金	18,129,119	18,129,119		
	次年度繰越金	18,149,119	18,991,871		

### ガバナー事務所経費

	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	1. 家賃・光熱費	4,500,000	4,297,606		
	2. 給料・手当	16,400,000	18,893,683		
	3. 社会・労働保険料	2,500,000	3,178,856		
	4. コンピューター関係費用	1,400,000	1,501,000	パソコン入れ替え他	
	5. DGGE交通会合費	1,000,000	604,000		
	6. 印刷費	1,100,000	949,048		
	7. 交通通信費	1,600,000	975,081		
	8. 文献費	100,000	8,400		
	9. 事務用品費	600,000	521,472		
	10. 什器備品費	200,000	200,000		
	11. 雑費	500,000	533,458		
	12. 予備費	100,000	0		
	合 計	30,000,000	31,662,604		



## 地区活動資金

【収入の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	1. 地区資金	25,200,000	25,436,250		
	2. 地区活動資金繰戻	0	1,889,029		
	収入合計	25,200,000	27,325,279		

【支出の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	<b>A. 地区委員会活動費</b>				
	1. DG指名(委)	10,000	0		
	2. 意義ある業績賞(委)	10,000	0		
	3. クラブ奉仕部門				
	クラブ奉仕・拡大増強(委)	350,000	287,855		
	広報(委)	500,000	428,244		
	4. 職業奉仕部門				
	職業奉仕(委)	350,000	54,979		
	5. 社会奉仕部門				
	社会奉仕(委)	300,000	162,244		
	6. 青少年奉仕部門				
	新世代合同委員長会議	20,000	11,016		
	青少年活動(委)	4,000,000	4,330,840		
	ローターアクト(委)	4,000,000	4,025,459		
	青少年交換(委)	4,500,000	3,657,103		
	インターアクト(委)	2,000,000	2,045,724		
	7. 国際奉仕部門				
	国際奉仕(委)	300,000	120,260		
	8. ロータリー財団部門				
	ロータリー財団(委)	860,000	651,647		
	DG・GG担当グループ		0		
	V T Tグループ		0		
	財団奨学金・学友・平和フェローシップ担当グループ		0		
	資金推進小(委)		0		
	ポリオプラス小(委)		0		
	財団資金管理小(委)		0		
	補助金小(委)		0		
	9. 米山奨学部門				
	米山奨学(委)	350,000	421,170		
	10. 災害支援(委)	80,000	0		
	11. RI規定審議会派遣積立金	0	0		
	12. RIJYEC維持協力金	720,000	718,200	RI規定による保険料	
	13. 危機管理積立金				
	14. 予備費	1,000,000	0		
	小 計	19,350,000	16,914,741		
	<b>B. RI会長DG協調事業費</b>	2,000,000	1,609,949		
	<b>C. 賠償責任保険</b>	1,000,000	1,000,000	RAC/IA/RILA主催者賠償保険料	
	<b>D. IM広報活動補助金</b>	2,400,000	2,400,000	300,000円×8IM	
	<b>E. 研修委員会</b>	350,000	130,493		
	<b>F. 地区基金への繰入金</b>	0	4,000,000		
	支出合計	25,100,000	26,055,183		
	収支差額	100,000	1,270,096		
	前年度繰越金	18,454,354	18,454,354		
	次年度繰越金	18,554,354	19,724,450		





## 特別会計

### 1. 地区大会資金

【収入の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	地区資金	18,000,000	18,330,000		
	地区大会会計より戻入	9,318,346	12,542,637		(単位:円)
	収入合計	27,318,346	30,872,637		

【支出の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	地区大会会計へ繰入	27,318,346	28,951,062		
	支出合計	27,318,346	28,951,062		
	収支差額	0	1,921,575		
	前年度繰越金	10,621,062	10,621,062		
	次年度繰越金	10,621,062	12,542,637		

### 2. 国際奉仕基金

国際奉仕委員会 委員長 岩上高幸

【収入の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	クラブ拠出金	0	0		
	寄付	0	0		
	受取利息	0	229		
	収入合計	0	229		

【支出の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	プロジェクト資金	0	1,396,746		
	送金手数料	0	432		
	支出合計	0	1,397,178		
	収支差額	0	-1,396,949		
	前年度繰越金	1,396,949	1,396,949		
	次年度繰越金		0		

### 3. 災害支援基金

災害支援委員会 委員長 泉 博朗

【収入の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	クラブ・事業所・個人寄付金	0	16,439,339		
	受取利息	0	62		
	収入合計	0	16,439,401		

【支出の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	鬼怒川災害	0	4,226,763		
	熊本地震災害	0	12,212,576		
	地区活動資金に繰戻	0	368,722		
	送金手数料	0	2,592		
	支出合計	0	16,810,653		
	収支差額	0	-371,252		
	前年度繰越金	371,252	371,252		
	次年度繰越金	371,252	0		

### 4. RI規定審議会派遣積立金

【支出の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	派遣費用補助		680,170		
	規定審議会報告会		227,416		
	支出合計	0	907,586		
	収支差額	0	-907,586		
	前年度繰越金	1,000,000	1,000,000		
	次年度繰越金	1,000,000	92,414		



## 5. 危機管理積立金

【支出の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	支出合計	0	0		
	収支差額	0	0		
	前年度繰越金	10,000,000	10,000,000		
	次年度繰越金	10,000,000	10,000,000		

## 6. 地区基金

【収入の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	地区資金から繰入	0	8,000,000		
	収入合計	0	8,000,000		

【支出の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	支出合計	0	0		
	収支差額	0	0		
	前年度繰越金	20,000,000	20,000,000		
	次年度繰越金	20,000,000	28,000,000	800万は射団100周年関連事業等への支出に備え	

## 7. 米山奨学生活動費

米山奨学委員会 委員長 福田治夫

【収入の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
	地区奨学生活動費	2,700,000	1,540,000		
	学校説明会補助費	0	100,000		
	選考会補助費	0	660,000		
	カウンセラー研修会補助金	0	126,000		
	海外応募者補助費	0	800,000	2名	
	レクリエーション登録料	0	592,500		
	米山奨学歓送会登録料	0	250,000		
	オリエンテーション登録費	0	405,000		
	受取利息	0	164		
	収入合計	2,700,000	4,473,664		

【支出の部】	科 目	予 算	決 算	備 考	(単位:円)
米山活動費	レクリエーション	2,700,000	1,055,082		
	選考会	0	278,312		
	歓送会	0	854,727		
	オリエンテーション	0	848,582		
	米山委員長会議	0	120,732		
	米山学友会活動費	0	361,933		
	スピーチコンテスト	0	153,432		
	海外応募者補助費	0	800,864	2名 振込手数料含む	
	支出合計	2,700,000	4,473,664		
	収支差額	0	0		
	前年度繰越金	0	0		
	次年度繰越金	0	0		

## 監査報告

私は、国際ロータリー第2660地区の2015～2016年度 地区運営資金、地区活動資金および特別会計について監査した結果、適正であると確認いたします。

2016年8月1日

会計監査 川中義裕 植田昌克





Be a gift to the world

### 月信編集委員会からのお願い

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みをお待ちしております。

### 月信編集委員会

- ガバナー 立野 純三 (大阪RC)
- 地区代表幹事 樋口 信治 (大阪RC)
- 地区副代表幹事 津江 明宏 (大阪RC)
- 担当地区幹事 佐野 吉彦 (大阪RC)
- 担当地区幹事 井戸 剛 (大阪RC)
- 事務局員 加茂 春日

2015-2016年度  
国際ロータリー 第2660地区

### ガバナー事務所のご案内

#### ●事務局スタッフ

ガバナー	立野 純三
地区代表幹事	樋口 信治
地区副代表幹事	津江 明宏
事務局長	栗正 久美
事務局員	井上 望美
	加茂 春日
	船橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳

#### ●所在地

〒541-0052  
大阪市中央区安土町1-5-11  
トヤマビル東館6階  
TEL 06-6264-2660  
FAX 06-6264-2661  
E-mail gov@ri2660.gr.jp

#### ●ホームページ

<http://www.ri2660.gr.jp/>

#### ●勤務時間

9:30~18:00

#### ●休日

土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名

詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

Rotary



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階  
TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan  
TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp